

来場者1500人以上？毎年盛大に開催！！「今宿子どもまつり」



「今宿子どもまつり」とは、福岡市立今宿小学校で、毎年10月中旬の土曜日の午後に行われるPTA主催のお祭りです。小学校の体育館や教室などに、ゲームや飲食の模擬店、バザーなど30店舗近く立ち上げ、総勢200名を超えるPTAの委員や先生、さらには地域ボランティアの方々がスタッフとして子どもたちに楽しんでもらうために開催する盛大な行事です。自治協議会をはじめ、地域企業や町内の住民の方々にも物品提供などで協賛をしていただいているいます。

この行事は、子ども達が楽しく遊ぶだけでなく、友達と待ち合わせをしたり、自分でお金を払って買い物をしたり、長い行列に並んで自分の番を待ったりと、学校の勉強とはひと味違う貴重な学びの機会となっています。

来場者は毎年1500名超えます。これだけの規模になると、事故やトラブルが心配されますが、そこには様々な取り組みが。



子ども達には、お金の貸し借りは絶対にしません。順番は守りましょう。人を押したりしません。校内は走りません。など守って欲しいルールを記したプリント、その名も「子どもまつりを楽しむためのお約束」を事前に配布。特にお金の使い方には、最低限守らなければならぬルールがあることを子ども達に伝えます。当日の来場者に向けても、細かくルールを書いたPOPを、校内の目につく場所に貼り、注意を促します。スタッフにも準備から全体の後片付けまでの流れを共有し、本番に向けてのシミュレーションは完璧です。開催する側も参加する側も、全員が決められたルールをしっかりと守ってくれているお陰で、特に大きな問題もなく、毎年、子どもも大人も笑顔溢れるひとときを過ごすことができています。

また、そこに至るまでには、我が地域の子ども達の為にと地域一体となって協力してくださる今宿の皆様の温かさがあつてこそ。感謝。

ここ2年はコロナ禍のために開催できていませんが、一日も早くコロナが終息し、子どもまつりが開催できることが待ち遠しいです。

文=松畠 恵子